

児童目標は「かしこく・やさしく・前むきに」

# 西本梅小学校だより

基礎・基本の徹底と考える力の育成による学力の充実・向上と個性を生かす教育の推進

〒622-0066 京都府南丹市園部町南八田中山17 TEL 0771-65-0014 FAX 0771-65-0662  
ホームページ（HP）もご覧ください <http://www.be.city.nantan.kyoto.jp/nishihonme-es/>

## 太陽が夫婦岩からこんにちは 6年



今回の「西本梅学くんのふるさと学習」は「るり色きらきら発表会」の全員合唱で歌う「るり溪賛歌」にちなんで、るり溪散策の報告です。上の写真は、賛歌の2番の歌詞に登場するヤマボウシの花です。



新型インフルエンザを寄せ付けないような熱い思いと願いのもと、「学び・仲間・思い出」の3つのテーマで、5月14日（木）～15日（金）に6年生が奈良・伊勢方面に修学旅行に出かけてきました。

若狭合宿や自動車工場見学の経験をふまえ、川辺・摩気・本校（児童数計34名）の合同で実施しました。3つのテーマのとおり、大仏様を中心に奈良公園をめぐったこと、学校ごとの行動・3校混合の行動で友情の絆を太くし、写真のようなきれいな日の出もふくめて、すばらしい思い出をいっぱい作り、無事な姿を最高のおみやげにして、帰ってこることができました。

保護者の皆様には、諸準備や早朝の送り、夕刻の迎えなど、ご協力いただきありがとうございました。

## 明日からはボクらの出番だ若狭合宿

### 目次：

修学旅行お礼	1
明日から若狭合宿	1
親子で作ろう	2
目標を持って	2
学くんの報告	3
行事予定	4
編集後記	4



5月28日（木）～29日（金）は、5年生の若狭合宿です。川辺・摩気・本校の合同合宿も伝統になりつつあります。3校で35名です。着々と準備が進められ、あとは全員元気に出発するだけです。

写真は昨年のもので、カッター1艇（てい）に3校の子どもたちが乗り合わせ、艇長さんのかけ声のもと、みんなの心と櫂（かい）の動きがひとつになって大きなカッターが波をかき分けて動き出した時、大きな感動が胸に満ちてきました。

## 親子で作ろう我が家のルール 五七五作文で感性と言葉の力を高めよう

文部科学省 (<http://www.mext.go.jp/>) が「親子でつくろう我が家のルール」の標語を募集しています。締め切りは6月17日(水)です。

本校では子どもたちの感性と言葉の力を高めるため、五七五作文の取組を「あかまつなかよしラリー」だけで終わらせるのではなく、今年度は、年間を通して取り組んでいこうとしています。子どもたちには、毎月の五七五作文用紙を配布し、「見たこと、感じたこと、はっと気が付いたことを1か月に3つぐらいは五七五作文に書こう」と呼びかけています。

本紙1ページの谷利美穂さんの作品は、修学旅行で印象に残った場面を五七五作文にしたものです。同じ光景を見ても、下間加奈子さんは「日の出見た玉子の黄身に似ていたよ」と書いていて、感じ方や言葉のつかい方に二人の個性が光っています。

そこで、皆様には「ぜひ、文部科学省の呼びかけにこたえて、我が家のルールを五七五作文にして応募しよう」と呼びかけます。生活習慣づくりや親子の約束などを五七五作文にして応募してください。

応募方法は、3つあります。

文科省のホームページ(左上に記載)内の標語応募サイトをクリックして、作品(標語)を画面の指示に従って送信する。

ホームページ内の応募用紙をダウンロードし、必要事項を記入してFAX送信する。

学校が学校だよりと同時に配布した「六月の五七五作文用紙」の「家ぞくでつくろうわが家のルール五七五作文」に作品を記入して、6月10日(水)までに担任に提出する。学校は作品をとりまとめ、文科省に送付する。

上記いずれかの方法で応募してください。どの方法を取られても、作品は「六月の五七五作文用紙」に記入して、7月のはじめに担任に提出してください。「用紙」の1番目の「六月の五七五作文」は、子どもが作るようにはげましてください。2番目は、ここで説明したとおりです。3番目の「家ぞくでつくろうさわやかなくらしの五七五作文」は、「早寝・早起き・朝ごはん・朝うんこ」にかかわる五七五標語を本校として募集するものです。

ぜひとも積極的なご応募をお願いします。

## 自分の体力を知り、目標を持って、自分をきたえよう

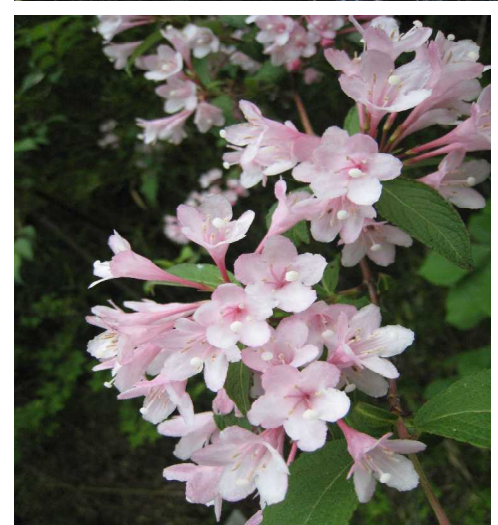
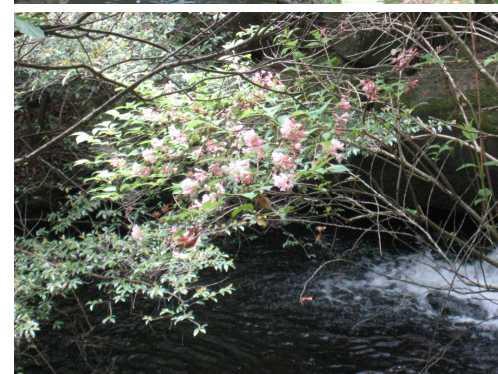
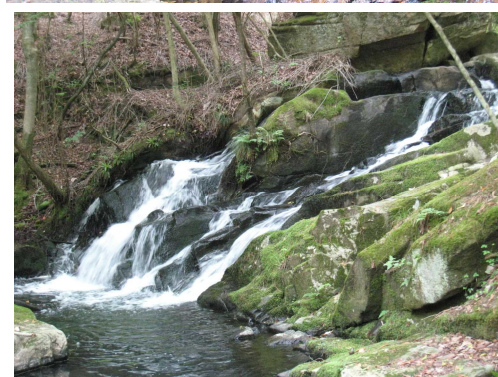
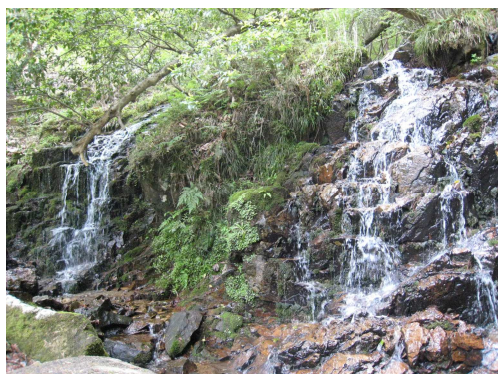
4月・5月の過去2回、持久走タイム記録会を実施しました。上の写真は、5月の記録会で低学年が勢いよくスタートしたところです。内トラックを5周(120m×5=600m)します。1回目は要領を得なかった1年生も、2回目はようすも分かってきたので、はりきって走りました。1年生は、全員が4月の記録を上回る、もしくは自己タイ記録を維持し、立派でした。下の写真は、高学年の2週目あたりのようすです。高学年は外トラックを5周(150m×5=750m)します。5月の記録は、1年生以外は全体的にふるいませんでした。この原因は、ゴールデンウィーク期間が長くて走り込む日数が少なかったこと、記録会を雨天順延したことに現れているように、雨の日が多くて朝マラソンができた日が少なかったことなどにあるようです。そこで「自己記録が更新できなくてくやしい、今度はがんばりたい、というファイトを燃やせ」と呼びかけました。

これから、6月、7月、10月、12月と実施していきますが、ぜひ自分の記録を更新してほしいものです。

「1学期に自己記録更新が1回以上、2学期に自己ベストを出す」ことを目標にしてがんばらせましょう。



## タニウツギ緑の風にほほえんで 西本梅 学くんのふるさと学習



こんにちは。ボクは西本梅学（にしほんめ・まなぶ）です。6月13日（土）は、9時5分から授業参観、10時から「るり色きらきら発表会」がありますので、家族のみなさん・地域のみなさん、ぜひ学校に来て、ボクたちの勉強のようすや音楽発表を参観してください。

発表会の中で、新しく作られた「るり溪賛歌」（るりけいさんか）を全員合唱することになっています。ボクは、ワルツ風のもともよい曲だと感じていますが、歌詞（かし）の意味がさっぱり分かりません。そこで、親せきのおじさんにたのんで、2番の歌詞の風景を見に連れて行ってもらいました。そのときにむずかしい歌詞の意味も教えてもらいましたので、報告します。

2番の歌詞は「すいしょうれんの みずしぶき なつがきたきた るりけいに せんげんばくをながめつつ せいそにさいた ヤマボウシ るいりけいさんか」というものです。

るり溪公園の駐車場に車をとめて、渓流（けいりゅう）歩きのコースをどんどん進んでいきました。オスとメスの竜（りゅう）が水中に泳いでいる深い淵（ふち）という意味の双竜淵（そうりゅうえん）、岩の上を流れる水がころがる玉のように美しいという玉走盤（ぎょくそうばん）などを見て、ついに水晶簾（すいしょうれん）に到着（上の写真）。滝（たき）の上から落ちる水が水晶の簾（すだれ）のように美しいという意味です。滝の音がやさしくかろやかで、水しぶきたちが遊んでいるようでした。水晶簾からしばらく上流に進むと千幻瀑（せんげんばく）と名付けられている滝に到着（二つめの写真）。幻は「まぼろし」で、「実際にはないのにあるように見えるもの」。瀑は「水しぶきをあげる滝」という意味です。千幻瀑の近くに行くと、じっと見ていると、本当にまぼろしを見ているようでした。

ヤマボウシは山法師で、法師とは「おぼうさん」のこと。ヤマボウシの花を見つけることができなかつたので、おじさんの家の庭のヤマボウシを写真にとりました。1ページ左上の写真です。写真では花は一つだけですが、実際はたくさんさいています。十字型の白いものは、苞（ほう）といって、花の台になっているような葉です。まん中に細い花が球のようにまとまっています。

その昔、比叡山延暦寺（ひえいざんえんりやくじ）には、刀やりなどを持った、僧兵（そうへい）というまるで兵隊（へいたい）のようなおぼうさんがいました。まん中の丸い花の集まりを僧兵の頭に見立て、白い苞を僧兵が頭にかぶる白い頭巾（ずきん）に見立てたのです。

清楚（せいそ）とは「すっきりときよらかなさま」という意味で「ヤマボウシにぴったりだなあ」と思いました。

とちゅう、あちこちにタニウツギがきれいにさいていました。（上から三つ目の写真。花のアップが一番下の写真）。ボクは、「タニウツギ 緑の中で きれいだな」という五七五作文を作りましたが、おじさんが「タニウツギ緑の風にほほえんで」となおしてくれました。「おじさんは、さすがだな」と思いました。

## これからの行事予定

### 5月

28日(木) 5年若狭合宿1日目  
1年学年PTA

29日(金) 5年若狭合宿2日目

### 6月

1日(月) 体重測定週間(～5日)

4年: あけぼの学園と交流

2日(火) 1・2年: あけぼの学園と交流 クラブ活動(自然クラブは農芸高へ)

3日(水) がんばりタイム 5校時授業

4日(木) 避難訓練 6年学年PTA

5日(金) プール清掃 耳鼻科検診(全員)

7日(日) 府PTA南丹大会

9日(火) クラブ活動

5年: あけぼの学園と交流

10日(水) 教育研究会のため4校時授業  
東13:20(南大谷も) 西13:40

11日(木) 1年生がお世話になった保育所・幼稚園の先生が来校(保幼小連絡会)

12日(金) 歯の検査(全員)

13日(土) るり色きらきら発表会(あけぼの学園との交流を含む) 園部高校・同付属中合唱部がゲスト出演

(13日の続き) PTA本部役員会 救急法講習会 当日は短縮5校時授業でお弁当をお願いします。登下校については、後日くわしいお願いをいたします。

15日(月) 13日の振替休日

16日(火) お話タイム 計算チャレンジ  
委員会活動 安全点検日

17日(水) がんばりタイム 5校時授業

18日(木) 持久走タイム記録会

5年: 学年PTA

21日(日) 安全坊や修理・製作

22日(月) 漢字チャレンジ あかまつ班遊び  
子育て相談日

人権週間(～26日まで)

23日(火) クラブ活動 子育て相談日

24日(水) がんばりタイム 5校時授業

25日(木) 集金袋配布日

26日(金) PTA合同役委員会



昨年の「るり色きらきら発表会」の一コマ。今年も多くのご来場を。

## 編集後記



紙面のつごうで本文の中ではふれることができませんでしたが、西本梅学くんは、おじさんに教えてもらっていたことが他にもありました。一つは、水晶(すいしょう)で、おじさんは左上の写真の水晶の結晶(けっしょう)で説明してくれました。もう一つは「るり色」で、右上の写真の球のような色だと教えてくれました。漢字では「瑠璃・琉璃」などと書きます。もとは「青い色の宝石」という意味の古代インド語で漢字はその音をあてたものです。

「琉璃溪(るりけい)」は、もとは「なめら溪」と呼ばれていたようですが、緑の葉のかけや深いふちの色の変化が美しいことから、明治38年頃に当

時の船井郡長(今でいえば京丹波町と南丹市〔美山町をのぞく〕の範囲を治めていた責任者)の三宅縦陰という人が「琉璃溪」と名付けられたそうです。

「家庭学習のすすめ」を「学びのたより 1」として児童数配布しました。もう一度、親子でよくご覧いただいて、家庭学習の参考にしてください。

五七五作文については、2ページで話題にしていますが、6年生の「ぐんぐんと 天まで昇れ こいのぼり」(くん)、修学旅行のせつない思い出の「パルケでは ほとんど乗れない 悲しいな」(さん)、「雨しとしと だんだんつゆがやってくる」(さん)などの作品が生まれており、下級生に紹介しました。かたく考えないで、楽しくことば遊びをするつもりでいいので、お子さんが困っていましたら、そのように言ってあげてください。

早いもので、1学期も半分が経過しました。熱くなる後半も、新型インフルエンザに警戒しながら乗り越えていきたいものです。